

第2回 日本ユング心理学会（JAJP）研修会のご案内

主催：日本ユング心理学会

日時：2015年9月6日（日）12：15～17：00

会場：京都アスニー（京都市中京区聚楽廻松下町9の2）

ご挨拶

すでにご承知の通り、当学会では、2012年4月の設立と同時に「認定心理療法士」資格の認定を開始し、以降、すでに45名の方がこの資格を取得されました。

この資格の創設は、それぞれの学会が認定する専門資格の役割が今後増すであろうという予測のもとで、ユング心理学に基づく心理療法家の育成・認定を目指すものです。またユング派分析家資格の要件のほぼ半分にあたるもので、手の届きやすい資格であると同時に、将来の分析家資格取得にもつながるものです。

昨年度から引き続き、本学会資格研修委員会では、会員の方々の参加を優先させつつ、心理臨床を実践しておられる方々にも広く門戸を開き、臨床の質を高めていくための研修機会を提供することを目的とし、第2回日本ユング心理学会研修会を企画いたしました。

内容といたしましては、本学会認定心理療法士資格をもつ講師による、理論と技法、双方の面でユング心理学の「基礎」を学ぶ分科会と、特定のテーマを設定した「事例検討」の分科会となっております。

奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

2015年7月吉日

日本ユング心理学会
資格研修委員長 河合 俊雄

<開催要領>

1. 定員：150名

2. 参加資格：以下の条件のいずれかを満たす方

- ①日本ユング心理学会会員
- ②心理臨床の実践に職業として携わっている方
- ③臨床心理学を専攻する大学院生

3. 参加費：学会員：4,000円 非会員：7,000円 大学院生（非会員）：5,000円

4. 研修内容：以下の6グループに分かれ、分科会を行います。

セッションⅠ（12：15-14：30）/セッションⅡ（14：45-17：00）

(1) セッション I (12:15-14:30)

● 〈事例検討1〉 川戸 圓(川戸分析プラクシス)

「自閉症スペクトラム再考」

自閉症あるいは自閉症スペクトラムという診断がなされる場合、当然のことではあるが、外からみた状態像からそのような診断が下されることになる。しかしながら、この分科会では、そのような外からの眼差しではなく、自閉症あるいは自閉症スペクトラムという診断を受けた人々の内なることばに耳を傾けることから、自閉症スペクトラムとは何かについて再考したい。C.G.ユングの論じた人間に備わる根源的な「補償機能」がここでも作用していることにも着目したい。参加者からの事例にそういう形で耳を傾けることから、自閉症スペクトラムの心理療法とはいかなるものかについて考えてみたい。できれば、『自閉症の僕が飛び跳ねる理由』(東田直樹著)、『Thinking in Pictures』(Temple Grandin 著)を、読んでおいて下さると有難い。当日紹介しますので、必然ではありません。

※この分科会では、参加者からの事例発表を募ります。ご希望の方は、参加申込書に100字程度の事例の概要をご記入ください。

● 〈事例検討2〉 田中 康裕(京都大学大学院)

「プレイセラピーにおけるユング心理学の視点」

夢、箱庭、描画等のイメージを重視するユング派心理療法の基本的なスタンスは、言うまでもなく、「プレイ」を理解する、あるいはそれが展開するプロセスに参入する際にも非常に有用である。分離不安、場面緘黙、チック、夜尿、不登校、さらにはADHDも含めた発達障害傾向等々、プレイセラピーにもち込まれる主訴は様々だが、参加者から提供されたプレイセラピーの事例を、夢を解釈する際のように、できる限り内側から理解することを試みる(可能ならば、各1時間、主訴や傾向の異なる2事例を検討したい)。

※この分科会では、参加者からの事例発表を募ります。ご希望の方は、参加申込書に100字程度の事例の概要をご記入ください。

● 〈基礎1〉 豊田 園子(豊田分析プラクシス)

「集合的無意識と元型」

ユング心理学の根幹ともいえるこれらの概念についての理解を深めたいと思います。ユングは元型が単なる言葉やイメージを超えて生命と意味をもつためには、個人の人生との繋がりの中でヌミノースな体験をすることが必要だと述べています。個人と全体性ということも含めて、その意味を考えていきたいと思っています。

(2) セッション II (14:45-17:00)

● 〈事例検討3〉 川崎 克哲(学習院大学)

「発達障害事例におけるイメージ(夢、箱庭、描画など)」

発達障害の心理療法においてはその進展がなかなか困難なものであることは確かであるが、それでもその過程の中で生じてくるイメージは治癒可能性を秘めていると考えている。今回は発達障害の事例の中で出てくる夢や箱庭、描画を検討し、その特徴、どこに治療可能性を見いだせるかを考えていきたい。

※この分科会では、参加者からの事例発表を募ります。ご希望の方は、参加申込書に100字程度の事例の概要をご記入ください。

● 〈事例検討4〉 桑原 知子(京都大学大学院)

「学校現場における心理療法的アプローチ」

学校現場においては、さまざまなかたちでの心理療法的アプローチが展開される。スクールカウンセラーと生徒との間だけではなく、いろいろな立場の人たちが相互にかかわることが多く、その中で葛藤に悩むことも少なくない。

本分科会においては、学校現場における心理療法的アプローチをとりあげ、教師、スクールカウンセラー、養護教諭、管理職、親など、さまざまな立場の人たちの視点を含みながら、学校全体のなかでの心理療法的アプローチを考えてみたい。

※この分科会では、参加者からの事例発表を募ります。ご希望の方は、参加申込書に100字程度の事例の概要をご記入ください。

● 〈基礎2〉 河合 俊雄(京都大学こころの未来研究センター)

「心理療法における夢へのアプローチ」

心理療法において、夢分析が用いられる場合があれば、自発的な夢の報告される場合がある。深めていくものとして重視な場合も、限定するという意味で夢が重要な場合もある。あるいは査定として、ときには言語化や現実につながるものとして夢が役立つこともある。意味を知ることが重要な場合も、そうでない場合もある。心理療法における夢の様々な使われ方とアプローチについて概説し、事例を検討したい。

※この分科会では、参加者からの事例発表を募ります。ご希望の方は、参加申込書に100字程度の事例の概要をご記載ください。

※ 各分科会の会場につきましては、当日受付にてご案内いたします。

5. 参加お申込みについて

お申込みの方は、件名を「第2回日本ユング心理学会研修会申込」として、以下の内容を明記の上、メールにてお申込みください。

*** 記入事項 :**

- 1) 参加ご希望の分科会(セッションⅠ・Ⅱとも、必ず第2希望までご記入ください)
- 2) 参加されるご本人の氏名・ご連絡先等

A)非会員の方:①氏名②ふりがな③住所④返信用のメールアドレス⑤所属/専攻

*臨床心理士の方は、臨床心理士番号もお書き添えください。

B)会員の方:①氏名②住所③返信用のメールアドレス④所属/専攻

*宛先：日本ユング心理学会(JAJP)事務局

e-mail:office@jajp-jung.info

*申込締め切り：2015年8月17日(月) — 8月24日(月)

- ・お申込み受付は、原則として先着順とさせていただきます。
- ・事例検討の分科会は、日本ユング心理学会会員を優先して受付いたします。
- ・希望者多数の場合にはご参加いただけない場合もありますので、予めご了承ください。
- ・本研修会への参加は、日本臨床心理士資格認定協会に研修機会として申請する予定です。

6. 参加の可否について

お申込み受付後、ご記入いただいたメールアドレスに通知を差し上げます。

*通知は申込締め切り後の8月下旬になる予定です。

参加証等は、事前に発送いたしません。

申込者本人のみ、ご参加可能です。

7. 参加費のお振り込みについて

参加費につきましては、2015年8月28日(金)までに、下記口座へお振り込みください。

振込先：三井住友銀行 備後町(びんごまち)支店 普通 1795872 日本ユング心理学会

- ・振込掲載書は領収証代わりになりますので、必ず保管し、当日ご持参ください。
- ・お振り込みは、必ず本人のお名前をお願いします(異なる場合は、事前にご連絡ください)。
- ・納入された参加費はご返金できませんので、予めご了承ください。

8. 研修会に関するお問合せ先

日本ユング心理学会 (JAJP) 事務局

住所：〒604-8126 京都市中京区高倉通蛸薬師下る貝屋町 558 澤田ビル 2F 201 号

Fax：075-320-2022

e-mail：office@jajp-jung.info

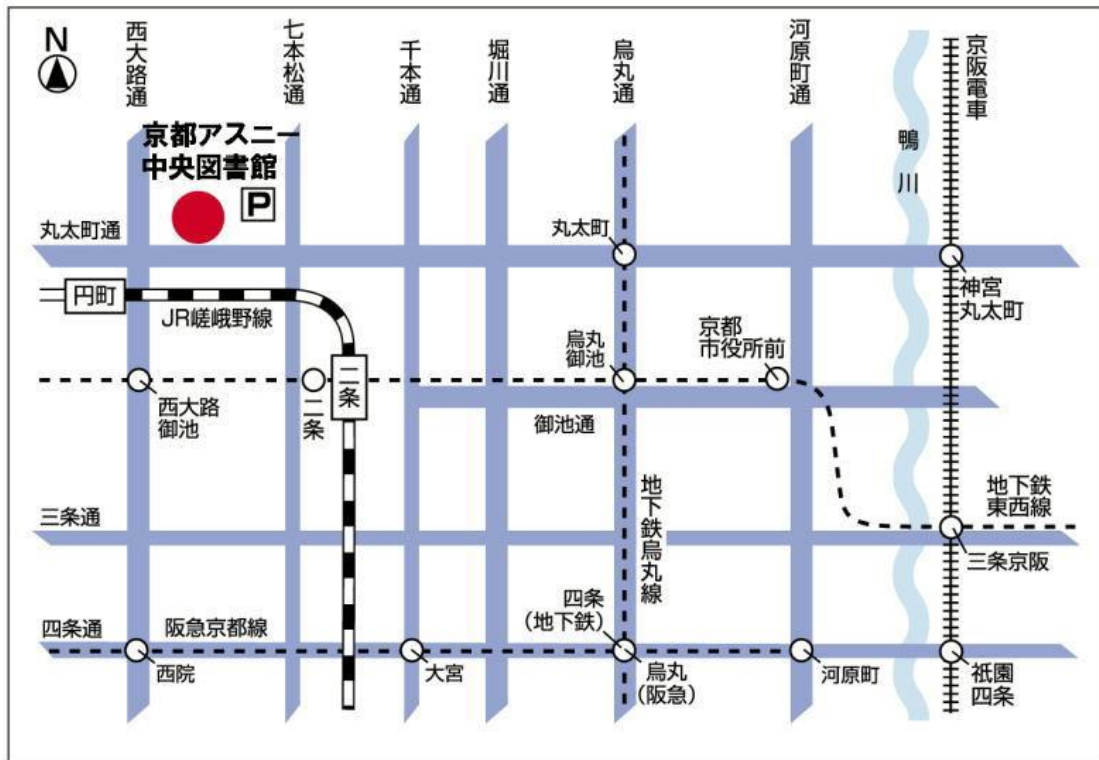
9. 会場案内

京都アスニー

住所：京都市中京区聚楽廻松下町 9 の 2

TEL：075-802-3141

URL：<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/asny1/top.html>



- JR・近鉄京都駅から
市バス 206/約 22 分→千本丸太町下車 西へ徒歩 400m
JR バス/約 20 分→丸太町七本松下車
- JR・地下鉄二条駅から
市バス 15/約 5 分→丸太町七本松下車
京都バス 61・62・63・65/約 5 分→丸太町七本松下車
JR バス/約 5 分→丸太町七本松下車
- 阪急大宮駅から
市バス 6・46・55・201・206/約 8 分→千本丸太町下車 西へ徒歩 400m
JR バス/約 10 分→丸太町七本松下車
- 阪急西院駅から
市バス 202/約 10 分→丸太町七本松下車
- 地下鉄丸太町駅から
市バス 93・202・204/約 10 分→丸太町七本松下車
- 京阪三条駅から
市バス 15/約 20 分→丸太町七本松下車
京都バス 61・62・63・65/約 20 分→丸太町七本松下車
- 京阪神宮丸太町駅から
市バス 93・202・204/約 15 分→丸太町七本松下車
- JR 円町駅から
市バス 15・93・202・204/約 3 分→丸太町七本松下車
京都バス 61・62・63・65/約 3 分→丸太町七本松下車
JR バス/約 3 分→丸太町七本松下車
- 駐車場 施設利用者 30 分までごとに 100 円
(※ 1 階事務所に駐車券をご持参のうえ、館内利用手続きを行ってください)